

12A、13A ガス用(家庭用) 複合型火災・都市ガス警報器 (不完全燃焼警報機能付)



CF-W 型式名 XW-183K-1

取扱説明書 (財)日本ガス機器検査協会検査合格品 日本消防検定協会鑑定合格品

お客さま用

保証書付

お問い合わせはお客さまセンターで承ります。

東邦ガスの最寄りの営業所またはサービスセンターからお客さまセンターに自動転送いたします。

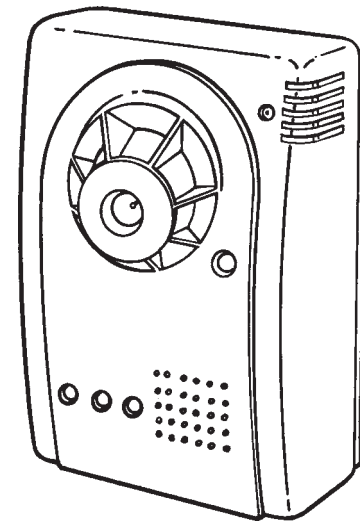
東部支社区域			
星ヶ丘営業所	電話 052(781)6131	〒464-8721	名古屋市千種区星ヶ丘元町15-33(地下鉄星ヶ丘駅東)
豊田営業所	電話 0565(32)3070	〒471-0023	豊田市挙母町5-64(挙母神社東)
瀬戸営業所	電話 0561(82)6105	〒489-0809	瀬戸市共栄通1-30(市役所前バス停西)
日進営業所	電話 052(802)1234	〒470-0124	日進市浅田町笹原8番-1
三好サービス・センター	電話 05613(6)1051	〒470-0202	西加茂郡三好町三好丘5-1-3(名鉄豊田線三好ヶ丘駅西を南へ500m西)
北部支社区域			
北営業所	電話 052(902)1111	〒462-8765	名古屋市北区新沼町148(市バス如意車庫北側)
春日井営業所	電話 0568(31)6144	〒486-0927	春日井市柏井町2-37(八幡社前バス停西へ100m)
小牧営業所	電話 0568(73)1551	〒485-0029	小牧市中央1丁目267(名鉄小牧駅南西)
東濃サービス・センター	電話 0574(64)3031	〒509-0236	岐阜県可児市皐ヶ丘1-1-1(桜ヶ丘ハイツ内消防署向い)
西部支社区域			
中村営業所	電話 052(471)1151	〒453-8712	名古屋市中村区太閤通5-39(地下鉄中村区役所4番出口西へ300m)
一宮営業所	電話 0586(73)0101	〒491-0045	一宮市音羽1-1-13(真清田神社前西へ栄交差点北西)
美和サービス・センター	電話 052(442)5732	〒490-1222	海部郡美和町大字木田字神尾10-1(名鉄木田駅を南へ400m西へ600m)(木田土地区画整理地内)
南陽サービス・センター	電話 052(303)5385	〒455-0873	名古屋市港区春日野3-1101(南陽中学校西隣)
稲沢サービス・センター	電話 0587(32)4196	〒492-8213	稲沢市高御堂1丁目4-22(名鉄国府宮駅西へ)
尾西サービス・センター	電話 0586(62)2755	〒494-0008	尾西市東五城字大平裏21(尾西文化会館西)
員弁サービス・センター	電話 0594(76)0434	〒511-0232	三重県員弁郡東員町笹尾東4丁目1番の4(西桑名ネオポリス内)
南部支社区域			
笠寺営業所	電話 052(821)7141	〒457-8701	名古屋市南区前浜通3-8(南区役所西)
刈谷営業所	電話 0566(21)1647	〒448-0025	刈谷市幸町3-2-9(昭和町交差点を南へ130m、西側)
半田営業所	電話 0569(21)1526	〒475-0861	半田市東新町4-1(半田小学校西)
東海営業所	電話 0562(32)2101	〒477-0037	東海市高横須賀町御洲浜5(常滑街道太田川信号南へ)
安城サービス・センター	電話 0566(76)6161	〒446-0026	安城市安城町天草71-1(名鉄碧海古井駅西バチンコNo.1西向い)
高浜サービス・センター	電話 0566(53)0762	〒444-1325	高浜市青木町6-6-23(名鉄高浜港駅西)
常滑サービス・センター	電話 0569(35)4383	〒479-0837	常滑市新開町5-28(常滑消防署南)

販売元 東邦ガス株式会社

名古屋市熱田区桜田町19-18
電話 052(871)3511

製造元 新コスモス電機株式会社

大阪市淀川区三津屋中2-5-4



●複合型火災・都市ガス警報器（不完全燃焼警報機能付）をお取付けいただきありがとうございました。

●この取扱説明書は複合型火災・都市ガス警報器（不完全燃焼警報機能付）の取扱方法を説明します。

●お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容を理解した上で取扱ってください。

●本取扱説明書（保証書付）は、取付け後もお手元に保管し、いつでも使用できるようにしておいてください。

●本書を紛失された場合は、販売店または最寄りの東邦ガスにお問合せください。

■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ	1
■ 2. 対象ガス	2
■ 3. 各部の名称と働き	2
お客様用	
■ 4. 主な特長	4
■ 5. ご使用上の注意	6
■ 6. 予備コンセントの使用法	9
■ 7. 使用法	10
■ 警報ランプと音声警報音	11
■ 8. 「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」と火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯）	12
■ 9. ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置	13
■ 10. 「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯）	14
■ 11. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて 換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置（黄ランプ点灯）	16
■ 12. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯）	18
■ 13. 火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したり警報が鳴る場合	20
■ 外部機器連動対応表	22
■ 14. 警報器のお手入れ方法	23
■ 15. アフターサービス	24
■ 16. 仕様	25
施工される方及び警報器をご使用になる皆様へ	
■ 施工される方へのお願い	26
■ 17. 設置前のご注意	27
■ 警報器の確認	27
■ 警報器裏面にある切替スイッチの確認	27
■ 18. 取付け位置の確認	28
■ 19. 取付方法	30
■ 20. 作動点検	32
■ 外部装置と接続した場合の注意点及び点検方法	41
■ お客様へのご説明内容	42
■ お客様への周知事項	42

■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ

警報器を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気厳禁
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

■ 2. 対象ガス

⚠ 注意

- この警報器は都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)専用の警報器です。
- 都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。

■ 3. 各部の名称と働き

①電源ランプ (緑)

- 電源を入れてから約30秒間、緑ランプが点滅します。(警報器の安定時間)
- 通常は緑ランプが点灯しています。

②ガスもれ警報ランプ (赤)

- 都市ガスを検知すると赤ランプが点滅します。(1段目の注意報)
- 都市ガスが規定濃度以上になると、赤ランプが点灯します。(2段目の警報)

③不完全燃焼警報ランプ (CO警報ランプ) (黄)

- 不完全燃焼ガスを検知すると、黄ランプが点滅します。(低濃度の注意報)
- 不完全燃焼ガスが規定濃度以上になると黄ランプが点灯します。(高濃度の警報)

④火災警報ランプ (赤)

- 火災による熱を感知すると、赤ランプが点滅します。
- 火災による熱が1秒以上継続すると赤ランプが点灯します。(本警報)

⑤警報スピーカ (音声合成音)

- 購入時は音声設定となっています。(ブザー設定を要望される場合は販売員に申してください。)

- 都市ガスのガスもれ警報時には(ピピピピピピピピ ガスがもれていませんか)が鳴ります。

※切替スイッチにより、ブザー設定した場合(ピピピピピピピ)のみの警報が鳴ります。

- 不完全燃焼警報時には(ピッポッピッポッ空気がよごれて危険です窓を開けて換気してください)が鳴ります。

※切替スイッチにより、ブザー設定した場合(ピッポッピッポッ)のみの警報が鳴ります。

- 火災警報時には(ピーピー火災警報器が作動しました。確認してください)が鳴ります。

※切替スイッチにより、ブザー設定した場合(ピーピー)のみの警報が鳴ります。

- ⑥ガス検知部(都市ガス、不完全燃焼ガス)

- ⑦火災検知部(熱感知)

- ⑧電源プラグ

- 予備コンセントは最大990Wまでの電気器具を使用できます。

- ⑨電源コード

- 長さ2.5m(約2.2mはケース背面に巻取可能)

- ⑩ガスもれ、CO警報外部出力コネクター(白・灰)

- 戸外ブザー等に接続する時に使用します。接続する場合は、コネクターをご使用ください。

- ⑪火災警報外部出力信号線(赤・白)

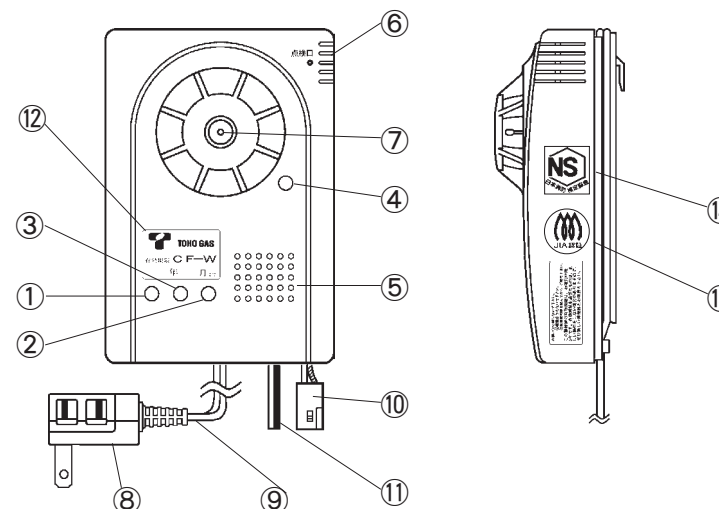
- 住宅情報盤等に接続する時に使用します。

接続する場合は、ギボシ端子等をご使用ください。

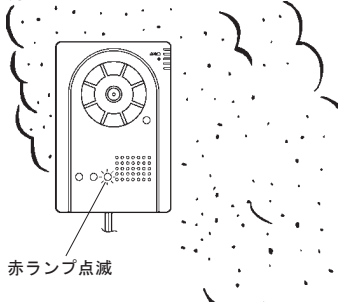
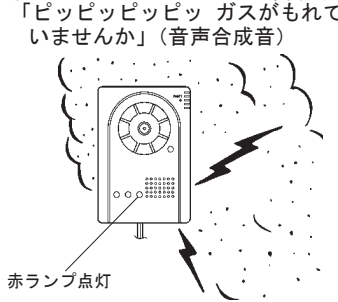
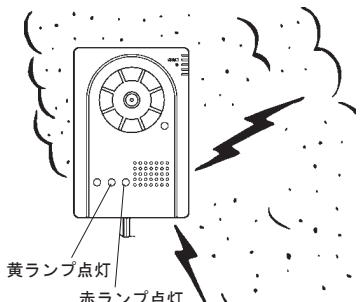
- ⑫有効期限表示ラベル

- ⑬検査合格証

- ⑭鑑定合格証票



■ 4. 主な特長

■ ガスもれ・不完全燃焼警報機能		
●都市ガスがもれた場合 警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。	1 段階目（注意報） 赤ランプの点滅  赤ランプ点滅	2 段階目（警報） 赤ランプ点灯とガスもれ警報音「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」（音声合成音）  赤ランプ点灯
	●ガス機器の不完全燃焼が発生した場合 警報器周囲の一酸化炭素(CO)濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。	低濃度（注意報） 黄ランプの点滅  黄ランプ点滅 一酸化炭素濃度が低濃度の場合でも約13分間継続して検知した時は黄ランプは点滅のままで、高濃度の警報音が鳴ります。
●都市ガスがもれて同時にガス機器の不完全燃焼が発生した場合	赤ランプおよび黄ランプ点灯と交互に警報音声「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓を開けて換気してください」（音声合成音）  黄ランプ点灯 赤ランプ点灯	

■ ガスもれ・不完全燃焼警報連動機器との接続

- 住宅情報盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。
- 戸外ブザーや集中監視盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品(別売品)をご使用ください。
- マイコンメーターに接続しますと、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。ただし別売りの部品(警報器アダプター)が必要になります。

■ 火災警報機能

- 火災による熱が発生した場合
- 約1秒後
- 火災による熱を感知 → 本警報
- 赤ランプの点滅 赤ランプ点灯
- 警報器周囲の温度が約65℃以上になると、右のように作動します。
- 
- 赤ランプ点灯と火災警報音「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」（音声合成音）
- 住宅情報盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。
 - マイコンメーターに接続しますと、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。

■ 5. ご使用上の注意

⚠ 警告

●警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取扱いはしないでください。(故障の原因となります。)



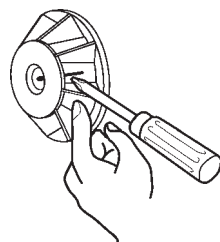
分解禁止



●火災検知部のガードの中にある熱感知センサーにはさわらないでください。(火災を検知しなくなる恐れがあります。)



禁止

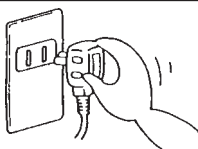


⚠ 注意

●警報器の電源プラグは常に通電している専用コンセントに接続し、電源プラグを抜かないでください。(通電していないと火災が発生していても、またガスもれ、不完全燃焼していても警報を発しません。)



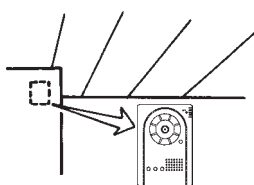
禁止



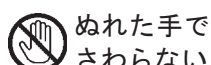
●警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり取付けたりしないでください。警報器の位置を変える必要が生じた場合は、販売店または最寄りの東邦ガスに依頼してください。(警報の遅れの原因となります。)



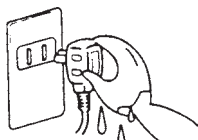
移動禁止



●ぬれた手でプラグおよび予備コンセント部分にさわらないでください。(感電する恐れがあります。)



ぬれた手でさわらない



⚠ 注意

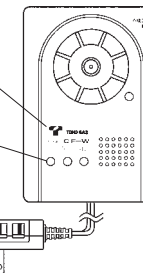
- 日常、電源ランプ(緑)が点灯していることをお確かめください。電源ランプ(緑)が消灯している場合は下の表をご確認ください。
- 警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限の表示ラベルが貼ってあります。有効期限は、お取付け後5年間です。期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動の恐れがあります。



確かめる

有効期限表示ラベル

電源ランプ



電源ランプ(緑)が消灯している場合の原因と処置

原因	処置
・電源コードのプラグのはずれ ・停電 ・電源ブレーカーが切れている ・警報器の故障	・電源プラグを差し込む ・ブレーカーを入れる ・販売店に連絡する

⚠ 注意
●この警報器は、お取付けいただいた場所近くでのガスもれや一酸化炭素（ＣＯ）には警報を発してお知らせしますが、他の部屋などで発生したガスもれや一酸化炭素（ＣＯ）では警報を発しないことがあります。
●この警報器は熱を感知して警報を発するものです。火災の防止装置ではありません。
●警報器を取付けていない部屋は、火災の監視はできません。
●浴室、屋外では使用できません。
●警報器の近くでラジオ等を使用されると、ノイズ（雑音）が増える場合があります。その様な場合は、すこし距離を離してご使用ください。

※停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから約30秒間は作動しません。

なお、約30秒後に赤ランプが点滅する場合がありますが、しばらくすると緑ランプ点灯に変わります。

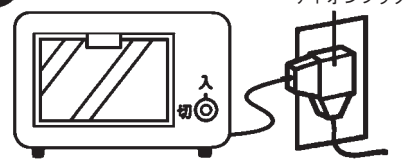
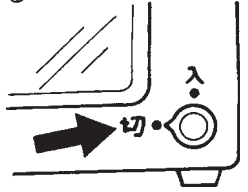
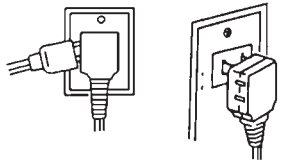
※殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報音が鳴る場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。

※警報器は多少温かくなりますが、異常ではありません。（通電によりセンサー部を加熱して使用するため。）

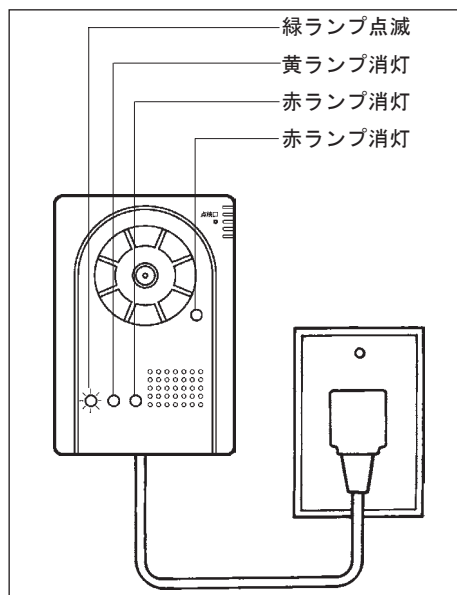
※業務用等で使用される大鍋で湯をわかす際、点火初期時にＣＯが発生し、ＣＯ警報を発する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。

※調理や、空調の熱により警報音が鳴る場合があります。

■ 6. 予備コンセントの使用法

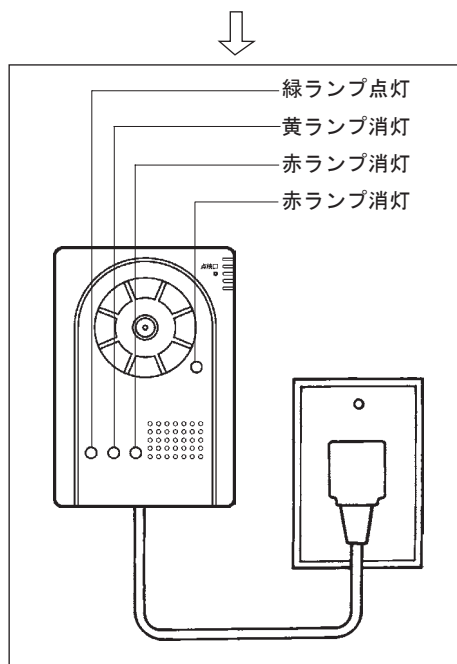
⚠ 注意	
●警報器以外の電気製品を同時にご使用になる場合は、警報器のプラグは抜かずに、警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）をご利用ください。 ただし、接続できる電気製品は990W以下です。990Wを超えると火災発生の恐れがあります。	！ 必ず守る 
●警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）を使用するときは、接続する電気製品の電源スイッチを必ず「切（OFF）」にしてください。	！ 確かめる 
●警報器のプラグ、他の電気製品のプラグは確実に接続してください。プラグがコンセントに確実に接続されていないと、プラグ部分が加熱し、焼損する場合があります。	禁止 

■ 7. 使用方法



① 警報器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

警報器の動作
緑ランプが点滅します。



② 約 30 秒間お待ちください。

警報器の動作
約30秒間は緑ランプが点滅しています。この間にガスがかかっても本体は作動しません。(停電復帰時も同様です。)

約30秒後に緑ランプが点灯し、監視状態に入ります。緑ランプの点滅が止まらない場合は、警報器の故障が考えられます。

(赤ランプが点滅する場合がありますが、しばらくすると消灯します。)

■ 警報ランプと音声警報音

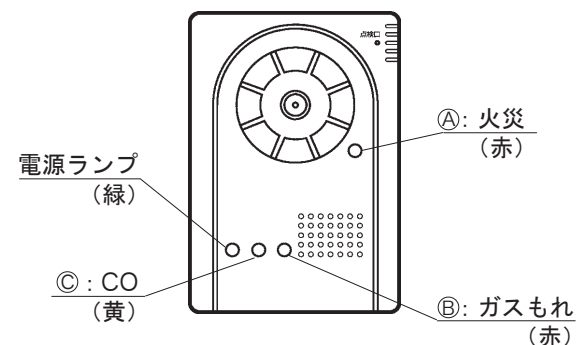
	警報状態			警報ランプ	警 報 音
	火災	ガスもれ	CO		
単一検知	○			Ⓐ	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください
		○		Ⓑ	ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか ※ 1
			○	Ⓒ	ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください ※ 2
複合検知	○	○		Ⓐ Ⓑ	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください(火災警報優先)
	○		○	Ⓐ Ⓒ	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください(火災警報優先)
		○	○	Ⓑ Ⓒ	※ 1 と ※ 2 を交互に発声
	○	○	○	Ⓐ Ⓑ Ⓒ	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください(火災警報優先)

- ・ 警報ランプはそれぞれ独立して点滅又は点灯します。
- ・ 警報音は火災警報を優先しています。
- ・ 火災警報とCO警報の複合検知時は、緊急度の高い音声としました。
- ・ 警報音は切替スイッチにより、音声、ブザー音の切替が可能です。
ブザー音にした場合、以下の警報音が鳴ります。

火 災 : ピーピーピーピー

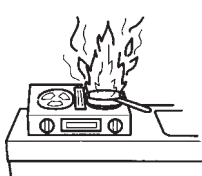
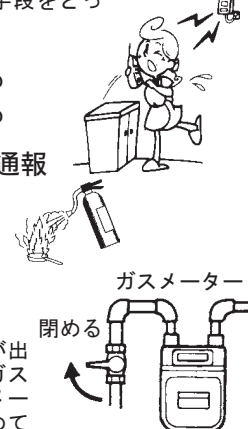
ガスもれ : ピッピッピッピッピッピッ...

C O : ピッポッピッポッピッポッ...



■ 8. 「ピーピー火災警報器が作動しました確認してください」と火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯）

●次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。 ！ 確認する 	2. 必要な消火手段をとってください。 ！ 連絡する 消火する ● 119 番への通報 ● 初期消火 ！ 閉める 天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。 	3. 避難してください。 ！ 避難する 
--	---	--

※外部機器と連動している場合は、P22 外部機器連動対応表をご参照ください。

■火災以外の熱で警報器が作動した場合の注意

●火災以外の熱などで火災警報を発している場合は、ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）の点灯、点滅の有無を確認してください。	！ 確認する
●ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）が点灯又は点滅している場合は、P13、P14の処置を行ってください。	！ 処置する

※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるガスもれ及び不完全燃焼警報は発しません。

■ 9. ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置

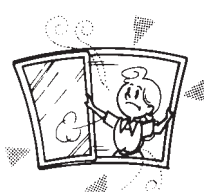
■ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）または、不完全燃焼警報ランプ（CO警報ランプ）（黄ランプ）が点滅している場合の処置

- 漏れた都市ガス濃度がうすい場合、ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕が点滅します。（1 段目の注意報）
- 一酸化炭素（CO）濃度が低い場合、黄ランプが点滅します。（低濃度の注意報）

●次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。

！ 開ける



室内の空気がよごれた場合にも、赤または黄のランプが点滅する場合があります。（「火災、ガスもれ、不完全燃焼（CO）以外でもランプが点滅したり、警報が鳴る場合」をご参照ください。P20）

※外部機器と連動している場合
外部機器は作動しません。
（警報音を発していない場合）

■ 10. 「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」 とガスもれ警報を発している場合の処置 (ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)

■ 部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

⚠ 危険 火花などによる爆発の恐れがあります。
警報音が鳴っている間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど
火気は使用しないでください。

⊘ 火気禁止



換気扇、電灯、蛍光灯その他の
電気製品のスイッチを入れたり
切ったりしないでください。

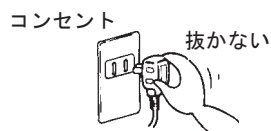
⊘ 禁止



換気扇の
スイッチ等

警報器のプラグをコンセントから
抜かないでください。

⊘ 禁止



● 次の処置をしてください。

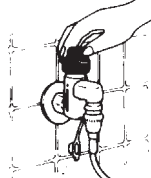
1. ドアや窓を開けて換気してください。

⚠ 開ける



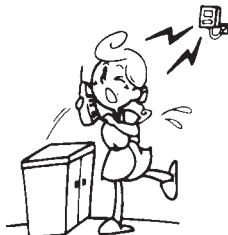
2. ガス栓、器具栓を閉めてください。

⚠ 閉める



3. 警報音が鳴りやまなければ最寄りの東邦
ガスへご連絡ください。

⚠ 連絡する



● たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点
検を受けてください。

4. ガスがなくなれば、警報音は自動的に止
まりますので、止まってからガスもれの
原因を点検してください。
ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管
のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス機器の炎の
立ち消えなどが考えられます。

⚠ 調べる

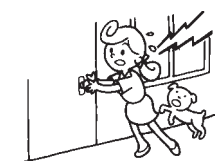


■ 部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

⚠ 危険

● もれたガスの濃度が濃くなっている場合が
考えられますので、すぐには部屋に入らず、
外からドアをあける、メーターガス栓を閉め
るなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入
り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をし
てください。

⊘ すぐの入室禁止



● 次の処置をしてください。

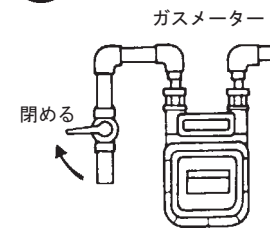
1. 部屋に入らず、室外から
ドアや窓を開けられる場
合は、あけ放して換気をし
てください。

⚠ 外から開ける



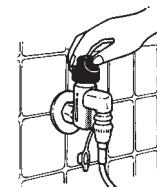
2. ガスメーター近くのメー
ターガス栓を閉めてくだ
さい。

⚠ 閉める



3. 警報音が鳴りやんでから
部屋に入り、ガス栓、器具
栓を閉めるなどの処置を
してください。

⚠ 閉める



※ 外部機器と連動している場合は、P22 外部機器連動対応表をご参照ください。

■ もれたガスがなくなった場合

● ガスがなくなると、警報音が鳴りやみ、赤のランプが消灯し、緑ランプは点灯し
ます。

■ 11. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です窓を開けて換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置 (黄ランプ点灯)

■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

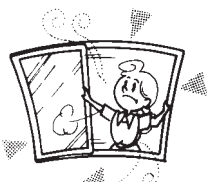
⚠ 危険

- 警報音が鳴り始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 換気をせずにガス機器を使用しつづけると、一酸化炭素 (CO) 濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

●次の処置をしてください。

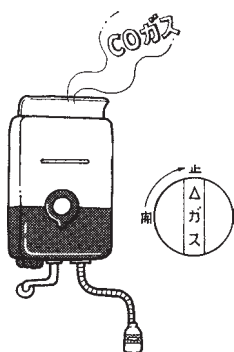
1. ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。

❗ 止める



3. 警報音が鳴りやまなければ最寄りの東邦ガスへご連絡ください。

❗ 連絡する



- たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴る場合もありますので、これらの機器も点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

⚠ 危険

- 一酸化炭素 (CO) 濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

●次の処置をしてください。

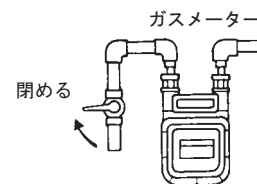
1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、あけ放して換気をしてください。

❗ 外から開ける



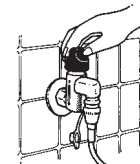
2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

❗ 閉める



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

❗ 閉める



※外部機器と連動している場合は、P22 外部機器連動対応表をご参照ください。

■不完全燃焼ガスがなくなった場合

- ガスがなくなると、警報音が鳴りやみ、黄のランプが消灯し、緑ランプは点灯します。

■12. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している場合の処置(ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)

■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

⚠ 危険 火花などによる爆発または一酸化炭素(CO)中毒を起こす恐れがあります。警報音が鳴っている間は、次のことは絶対にしないでください。

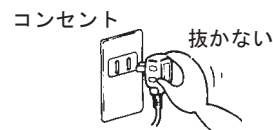
マッチやライターなど火気は使用しないでください。



換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり切ったりしないでください。

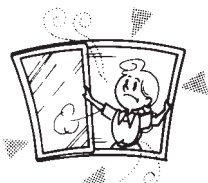


警報器のプラグをコンセントから抜かないでください。

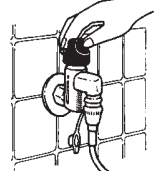


●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気をしてください。



2. ガス機器の使用を止めてください。ガス栓、器具栓を閉めてください。



3. 警報音が鳴りやまなければ最寄りの東邦ガスへご連絡ください。



4. もれたガスや不完全燃焼ガスがなくなれば、警報音は自動的に止まりますので、止まってから警報が鳴る原因を点検してください。ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス機器の炎の立ち消えなどが考えられます。



●たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。

※外部機器と連動している場合は、P22 外部機器連動対応表をご参照ください。

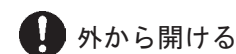
■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

⚠ 危険

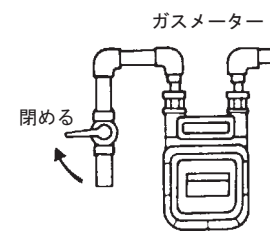
●もれたガスの濃度が濃くなっている場合、または一酸化炭素(CO)濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓をあける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

●次の処置をしてください。

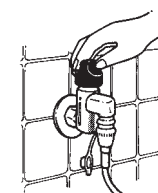
1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気をしてください。



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



※外部機器と連動している場合は、P22 外部機器連動対応表をご参照ください。

■ガスがなくなった場合

●ガスがなくなると、警報音が鳴りやみ、赤、黄のランプが消灯し、緑ランプは点灯します。

■ 13. 火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したり警報が鳴る場合

■ 火災以外の熱で警報器が作動する場合があります。

- ・ 調理中の熱がこもった場合。
- ・ エアコン等の空調機器の熱が直接警報器に当たった場合。

お願い

火災以外の熱などにより警報音が鳴ることがありますが、警報器周辺の温度が下がれば鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。

■ ガスもれや不完全燃焼(CO)以外で空気がよごれた場合にも、赤ランプまたは、黄ランプが点滅する場合があります。

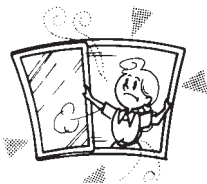
原因としては次のようなことが考えられます。

- ・ 料理に使うお酒やみりん、ワインなどの蒸気がたまったとき。
- ・ ガス湯沸器などを使用中、換気が十分でなかったとき。
- ・ ガスコンロなどの着火ミスがあったとき。
- ・ 殺虫剤スプレー、ヘアスプレー、化粧品スプレーなどを使用したとき。
- ・ 塗料、シンナー、ベンジン、アルコール系消毒液などを使用したとき。
- ・ 整髪料、除光液などを使用したとき。
- ・ フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤など使用したとき。
- ・ その他、石油系溶剤が含まれるもの、ガスを使用した噴霧剤が含まれるものを使用したとき。
- ・ 石油ストーブの点火時、消火時。

このような場合は、ドアや窓を開けて、しばらく換気続けると、ランプの点滅は止まります。

ドアや窓を開けて換気してください。

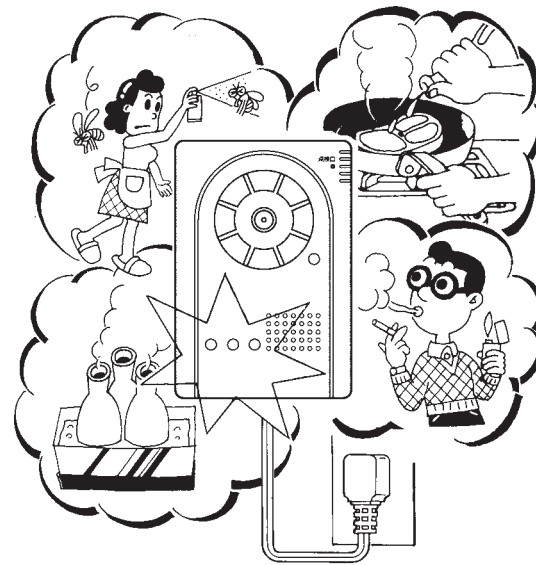
！ 開ける



お願い

火災以外の熱やガスもれ以外でも次のような場合、警報音が鳴ることがありますが、すぐに鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。

- スプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接警報器にかかった場合。
- 濃厚なタバコの煙を警報器にふきかけた場合。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用した場合。また、アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になった場合。
- 調理中の熱がこもった場合。
- エアコン等の空調機器の熱が直接警報器に当たった場合。
- 警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外の場合。
通常の電圧範囲はAC 100 V ± 10 Vです。
- 石油ストーブの点火時、消火時。



■外部機器連動対応表

上段 ○：連動可能

×：連動不可能

△：警報器アダプターが必要

下段 警報音が鳴り始めてから各機器が作動するまでの遅延時間です。

この遅延時間は連動機器によって異なります。

警報の種類 外部出力信号 連動機器 外部出力線	警報時の動作	火災	ガスもれ	ＣＯ	備 考
		無電圧接点 ON	DC12V	DC18V	
		赤・白線	白・灰線		
戸外ブザー	警報音が 鳴ります	×	○	○	ガスもれ、ＣＯ 警報用
移報ブザー	警報音が 鳴ります	○ 即時	△	△	火災警報用
マイコンメーター	ガスを 止めます	○ 即時	△	△	
住宅情報盤	警報表示及び警 報音が鳴ります	○ 即時	○	○	
業務用しゃ断弁	ガスを 止めます	○ 約 1 秒	○	○	
集中監視盤	警報表示及び警 報音が鳴ります	○※1 ※2	○	○	

※1 消防設備の場合は検定品をお使いください。

※2 機器の設定により、遅延時間が異なります。

【ご注意】

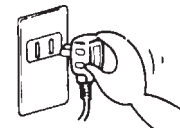
1. ガスもれ、ＣＯ警報外部出力（白・灰）は極性がありますので、外部機器と接続される場合はご注意ください。
2. 住宅情報盤及び集中監視盤への接続は、各機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づき行ってください。
3. 連動機器では、ガスもれとＣＯの警報は判別できません。住宅情報盤、業務用しゃ断弁には判別できるものがあります。
4. 遅延時間は一般的な値です。詳しくは各機器の取扱説明書をご参照ください。
5. 連動機器は専用品をお使いください。（集中監視盤を除く）
6. 外部連動については、東邦ガスにご相談ください。

■14. 警報器のお手入れ方法

⚠ 注意

- 警報器の表面および取付け部付近の壁面がよごれたりしてお手入れをされる場合は、電源プラグをコンセントから必ず抜き取ってください。

❗ プラグを抜く



お 願 い

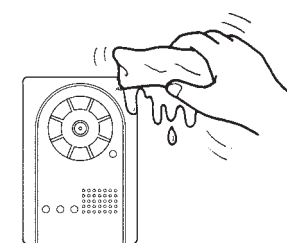
- お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからよごれを拭き取ってください。

❗ よく絞ってからふく
よく絞る



- お手入れの時、警報器の内部に水が浸入しないように注意してください。

⊘ 禁止



- 警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナーおよびアルコールは使わないでください。中性洗剤等を使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくガスもれ警報ランプ（赤ランプ）が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

⊘ 禁止



■ 15. アフターサービス

お 願 い

- この警報器は、5年間の無償保証です。ただし、保証書記載の保証の適用除外の項目に該当する場合はこの限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期間は、お取付け後5年間です。
有効期間とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取替えてください。
- 保証書に取付け年月および販売店名の記入のないものは無効となる場合がありますので、お取付け時にご確認ください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店または、最寄りの東邦ガスまでご連絡ください。
- 警報器の有効期間を過ぎたときは、販売店へご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越しの場合
 - ①引き続き使用する場合は、販売店または、最寄りの東邦ガスまでご連絡ください。
 - ②新たに引越してきた人が継続使用する場合は、販売店または、最寄りの東邦ガスまでご連絡ください。

■ 16. 仕 様

	項 目	仕 様
火災警報機能	型 名	住宅用火災・ガス漏れ複合型警報器
	鑑 定 型 式 番 号	鑑ケ第 12～2 号
	作 動 原 理	半導体式（サーミスタ使用）
	作 動 温 度	約 65℃
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	外 部 出 力 信 号	警報時 a 接点 ON 無電圧 接点容量 (DC24V, 0. 5A)
	対 象 ガ ス	都市ガス (空気より軽い12A・13A ガス用)
	警 報 ガ ス 濃 度	1 段目★爆発下限界濃度の約 1/100 以上
		2 段目 爆発下限界濃度の 1/4 以下
	検 知 方 式	熱線型半導体式
	警 報 方 式	1 段目 赤ランプ点滅 (自動復帰式)
		2 段目 赤ランプ点灯 音声合成音 (自動復帰式)
		音声合成音は切替スイッチにより音声とブザーの選択ができる
	応 答 速 度	低濃度 約 13 分後危険と判断し、音声合成音 (自動復帰式)
		高濃度 黄ランプ点灯 約 3 分後音声合成音 (自動復帰式)
共通仕様	＊ 外 部 出 力 信 号	監視時 DC6V 電源 OFF 時 0V
	警 報 音 量	70dB/m 以上
	電 源	AC100V 50/60Hz
	消 費 電 力	監視時 約 1 W 警報時 約 1. 5W
	付 属 回 路	通電初期警報防止用約 30 秒間タイマー付
	使 用 温 度 範 囲	0℃～+40℃ (結露しないこと)
	寸 法 ・ 質 量	125×85×45mm 約 280g
	電 源 コ ー ド	長さ 2. 5m (約 2. 2m はケース背面に巻取可能) 予備コンセント付プラグ (予備コンセントに接続できる電気製品は、990W 以下)
	付 属 品	保証書、取付板 (1 個)、コード振れ止め (3 個)、3. 1 ミリ木ネジ φ10 (5 個)
	ケ ー ス 材 質	P C / A B S 樹脂 (自己消火性)

★爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。爆発には範囲があり、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。
＊マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。

施工される方及び警報器をご使用になる皆様へ

■ 施工される方へのお願い

⚠ 警告	
1. お客様にこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。	❗ 必ず行う
2. 工事終了後に、取扱説明書に従って、作動点検を行ってください。 なお、作動不良の場合は交換してください。また外部装置と接続した場合は、外部装置の取扱説明書、設置工事説明書に基づいて作動点検をしてください。	❗ 必ず行う
3. 工事終了後に取扱説明書に従って、次の事項をお客様に説明してください。 (1)警報器の内容の説明（警報ランプ点灯と音声合成音） ①火災警報 ②ガスもれ警報 ③不完全燃焼警報 ④ガスもれと不完全燃焼の同時警報 ⑤火災とガスもれと不完全燃焼の同時警報 (2)警報時のとるべき措置 ①火災警報時 ②ガスもれ警報時（部屋にいなかった場合を含む） ③不完全燃焼警報時（部屋にいなかった場合を含む） ④ガスもれと不完全燃焼の同時警報時（部屋にいなかった場合を含む） ⑤火災とガスもれと不完全燃焼の同時警報時	❗ 必ず行う

■ 17. 設置前のご注意

- 警報器を設置する前に、警報器の種類、型式等が指定を受けたものであることを確認するとともに、設置場所の選定についてはお客様とよく相談して決めてください。

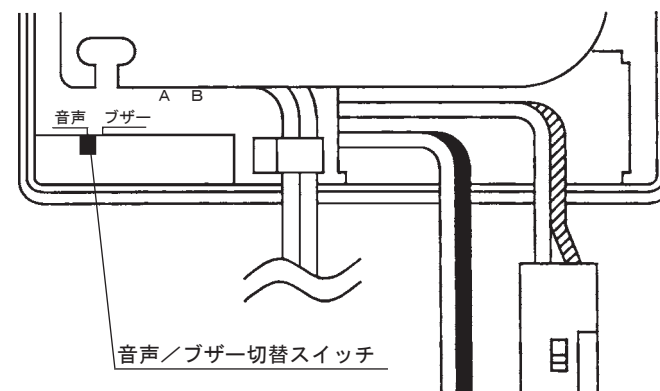
■ 警報器の確認

⚠ 注意	
1. 取付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用（火災検知・不完全燃焼警報機能付）であり、本体、電源コード等に異常のないことを確認する。	❗ 必ず行う
2. 警報器には、落下等の強い衝撃を与えないように、取扱いには注意すること。	

■ 警報器裏面にある切替スイッチの確認

音声／ブザー切替スイッチ

- ・ガスもれ、不完全燃焼警報及び火災警報時の警報音を音声かブザーに設定するための切替スイッチです。
- ・購入時は音声設定となっています。

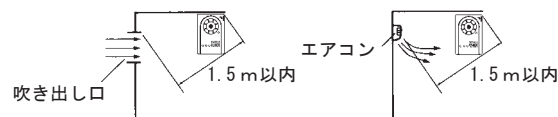


■ 18. 取付け位置の確認

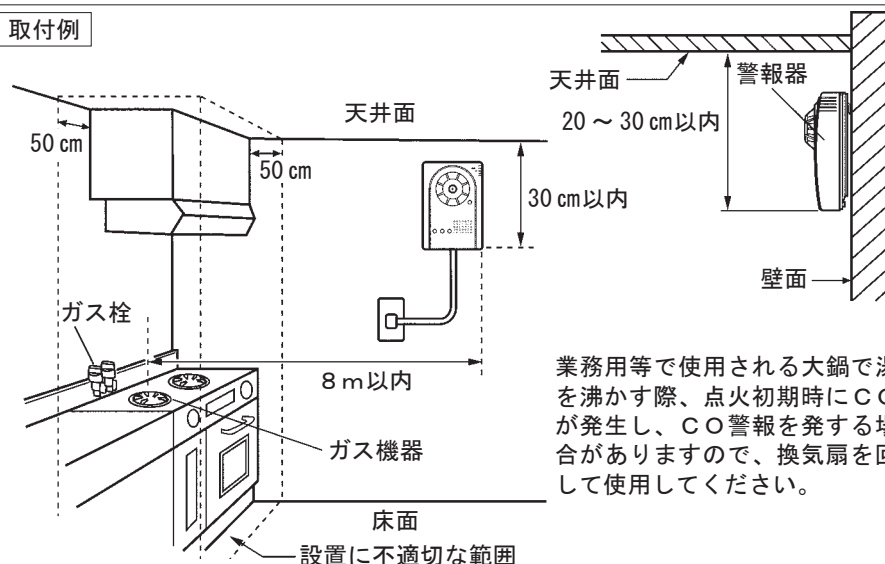
●取付け位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

⚠ 注意

1. ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器を設置している場所と同一の室内に設置すること。 **必ず行う**
2. もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、電源ランプの確認しやすい位置、容易に点検できる場所へ取付けること。 **必ず行う**
3. ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離8m以内、天井面から30cm以内とすること。 **必ず行う**
4. 天井面に接近して取付けると、天井面が黒ずむ場合があるので、警報器の底面から天井面までの距離が20cm以上～30cm以内になるように取付けること。 **必ず行う**
5. アルコール等で警報することがあるので、レンジフード内やレンジフード本体には取付けないこと。 **禁止**
6. 換気口等の空気の吹き出し口から1.5m以内には取付けないこと。 **禁止**



取付例



業務用等で使用される大鍋で湯を沸かす際、点火初期時にCOが発生し、CO警報を発する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。

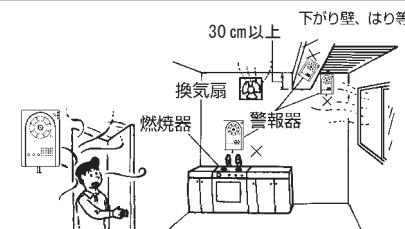
※取付けおよび取付位置の移動は販売店または最寄りの東邦ガスにおまかせください。

⚠ 注意 次のような取付け方をされていますと、警報の遅れや誤報、故障などの原因になることがあります。

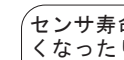
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すき間風の入るところ
- 30cm以上の下がり壁で区切られているところ
- エアコン等の吹き出し孔の近く



警報が遅れたり検知できないことがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙など及び調理用アルコール蒸気が直接かかる場所



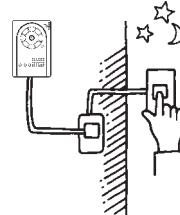
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



- 使用時しか電源を入れないところ（ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ）



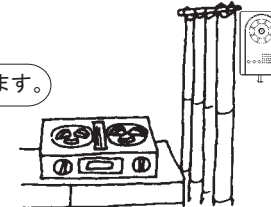
警報器としての機能を果たしません。



- カーテンウォール等で仕切られるところ



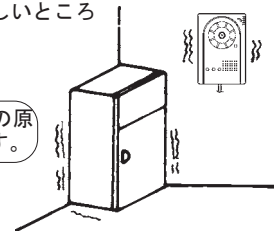
警報が遅れます。



- 振動、衝撃の激しいところ



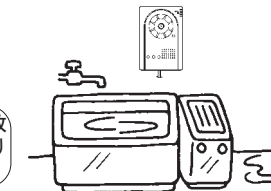
センサ故障の原因になります。



- 浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ



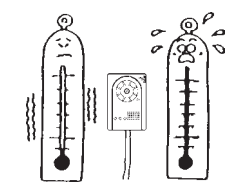
感電や電氣的故障の原因になります。



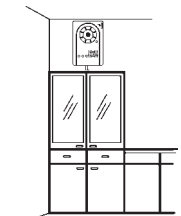
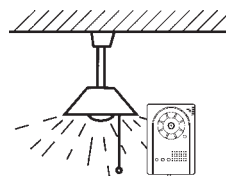
- 温度が0℃～+40℃の範囲をこえるところ



警報器としての機能を果たしません。誤動作の原因になります。



- 照明器具等が発生する熱の影響を受けるところ
- 食器棚などの上部



- 屋外



屋外用ではありません。

■ 19. 取付方法

お願い

1. 付属品の確認

部品イラストや写真、図などを用いて、付属品名、個数、用途などを確認すること。

■ 付属品

取付金具 (1個) コード
振れ止め (3個) 木ネジ
長さ 10mm (5個)



2. 取付位置の確認

- (1) 取付位置の壁面の材質、強度を確認し、土壁、強度の弱い合板等には取付けないこと。
- (2) 壁がコンクリートの場合は、振動ドリルでドリリングのうえ、カールプラグ(市販品)を打ち込み、木ねじを使用すること。

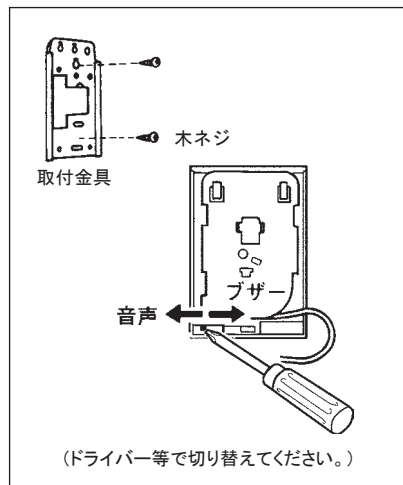
3. 取付金具の取付け

- (1) 取付金具は、垂直に取付けること。
- (2) 取付金具の取付けには、金具の上下に注意すること。



注意

取付金具を両面テープのみで固定しないでください。
警報器が落下するおそれがあります。



4. 警報器の取付け

- (1) 警報音は、音声又はブザーの選択ができます。
警報器裏面のスイッチにより、警報音の選択をしてください。(初期設定は音声になっています。)
※警報音を切り替える場合は、警報器の電源を入れない状態で行ってください。

- (2) 警報器の取付時には、警報器を落とさないよう注意すること。

センサの断線等で正常に作動しないおそれがあります。

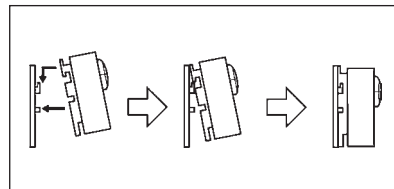
- (3) 火災検知部のガードの中にある熱感知センサに触れないよう取付けること。

センサ破壊等で正常に作動しないおそれがあります。

お願い

- (4) 警報器の落下防止のため、取付金具のフックに、警報器裏面にある引っ掛け穴を引っ掛けて、さらに下部の固定凸部に警報器を押しつけて固定すること。

警報器が確実に固定されているかどうかを確認する。



⚠ 注意

5. 配線方法

- (1) 電気設備技術基準および内線規定により電源コードは、ステップルや釘等で固定しないこと。
- (2) 電線の上に重いものを置かないこと。

■ 電気設備技術基準および内線規定により、電源コードはステップルや釘等で固定できません。



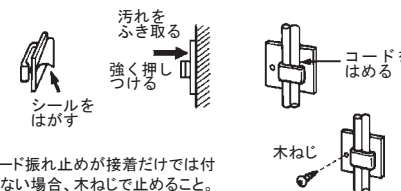
禁止



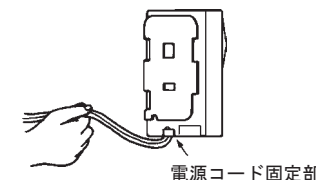
お願い

- (3) 電源コードは、付属のコード振れ止めで固定すること。なお、コード振れ止めが接着だけでは付かない場合は、木ねじで止めること。

● 電源コードは付属のコード振れ止めで固定すること。



- (4) 電源コードは、コンセントまでの長さにあわせて取出し、電源コード固定部に固定すること。



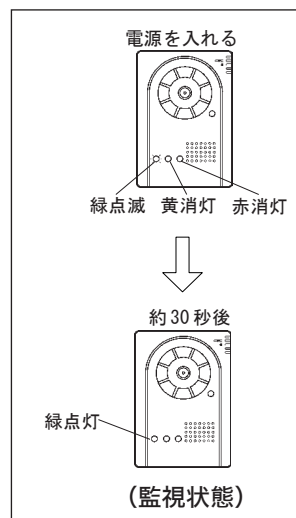
(5) 外部装置との接続方法

外部装置と接続する場合は、外部装置の取扱説明書ならびに設置工事説明書に従って工事を実施する。

■ 20. 作動点検

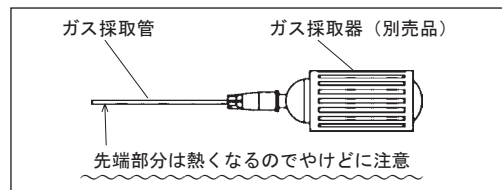
●次の順序で動作を点検してください。

1. ガス警報器の電源プラグをコンセントに差し込みます。電源ランプ(緑)が点滅し、約30秒後に点滅から点灯にかわり、警報器が監視状態に入ります。(約30秒後に赤ランプが点滅している場合がありますが、しばらくすると消灯します。)



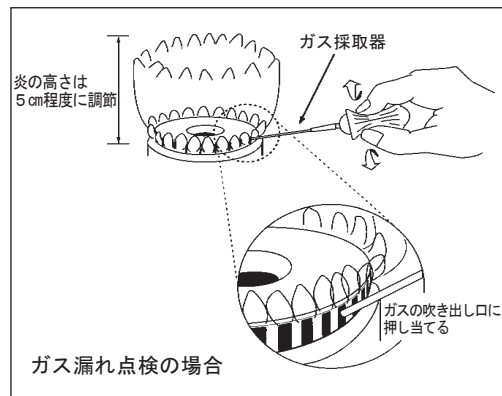
○ガス警報点検方法 (警報器が監視状態に入っていることを確認してください。)

2. ガス採取器(別売品)とガスコンロなど検知対象ガスの炎からガスを採取できるものを用意します。周囲に引火物などが無いことを確認してからガスコンロを点火し、炎の高さを5cm程度に調整します。(炎が小さいと点検ガスを採取しにくくなります。)



●ガスもれ警報の点検方法

- (1) ガス採取器の容器部分を指で十分圧縮して、ガス採取管の先端を炎芯部(炎の根本部分)のガス吹き出し口に押し当てます。
- (2) 容器の圧縮をゆっくりと(約3秒程度)緩め、炎の中からガス成分を吸引します。(長時間加熱しますと、ガス採取器が破損する場合があります) 点検ガスの採取が完了しましたら速やかにガス採取器をガスコンロの炎から離して、ガスコンロの炎を消してください。



警告

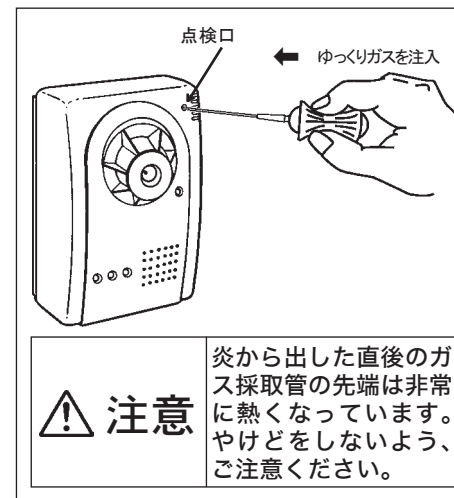
炎から採取したガスを体内に吸引しないようご注意ください。吸引しますと、中毒症状を起こす場合があります。



注意

- ガスコンロの炎にガス採取器を近づける際には、炎の位置・大きさに十分ご注意ください。手やガス採取容器(合成樹脂部分)を炎に近づけすぎますと、やけどや採取器の損傷を起こす可能性があります。
- ガスコンロの炎の中に長時間採取管を入れておきますと、採取器の損傷を起こす場合があります。
- 炎から出した直後の採取管の先端は、非常に熱くなっています。やけどをしないように、十分ご注意ください。ガス採取管に触れる場合は、約25秒以上冷却してください。
- 炎から出した採取管を十分冷まさずに警報器に接触させますと、警報器のケースを溶かしたり傷をつける場合があります。必ず、約25秒間冷ましてから点検をしてください。
- 点検ガスの採取後、必ずガスコンロの点火つまみが閉になっていることを確認してください。
- ガス採取器は、お子様の手の届かない場所に保管してください。

- (3) ガス採取管の先端部分の温度が下がるまで(約25秒程度)待ちます。(ガス採取管の先端部分は熱くなっており、冷まさずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず(約25秒程度)冷ましてから点検してください。)
- (4) ガス採取器の先端を警報器の点検口にしっかり押しあてて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入します。



注意

炎から出した直後のガス採取管の先端は非常に熱くなっています。やけどをしないよう、ご注意ください。

(5)ガスを注入してから約10秒後に次のように警報することを確認してください。

- ・ガス濃度が低ければ、赤ランプが点滅（緑ランプは点灯）します。（1段目の注意報）
- ・ガス濃度が高ければ、赤ランプが点灯（緑ランプは点灯）し、警報音（ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか）が鳴ります。（2段目の警報）

※切替スイッチによりブザー設定にした場合（ピッピッピッピッ）のみの警報が鳴ります。

もし、上記の作業を行い、監視状態から約1分たっても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

3. ガスがなくなると、赤ランプは消灯します

※点検作業中、黄ランプが点滅することがありますが、正常ですので作業を続けてください。

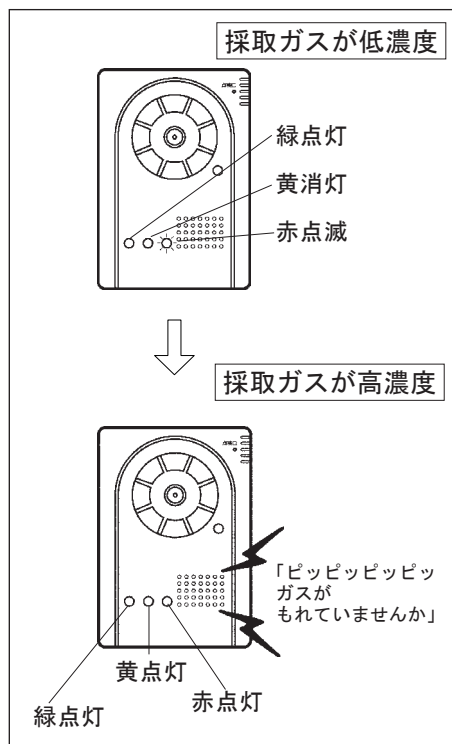
警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。



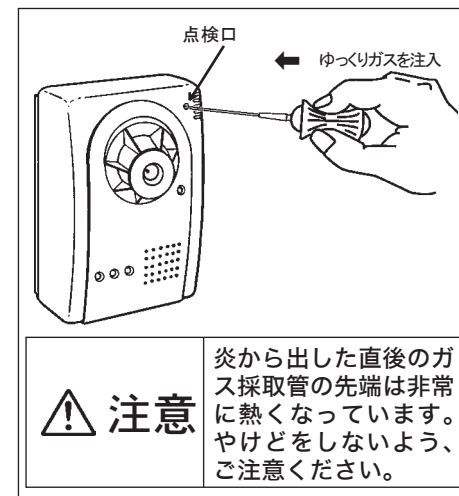
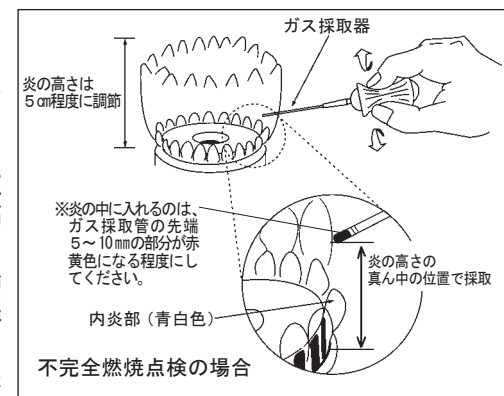
お願い

- 従来のアルコールを主成分とした点検ガスでは点検できません。必ず点検用ガス採取器を使用し、点検をしてください。
- ライター式の点検ガス（生ガス）は使用しないでください。警報状態からの復帰に大変時間がかかる場合があります。



●不完全燃焼警報の点検方法

- (1)ガスコンロを点火し、炎の高さを5 cm 程度に調整します。（炎が小さいと点検ガスを採取しにくくなります。）
- (2)ガス採取器の容器部分を指で十分圧縮して、ガス採取管の先端を炎の高さの真ん中の位置へ持っていきます。炎の中へは、ガス採取管の先端5～10mm の部分が赤黄色になる程度にしてください。
- (3)容器の圧縮をゆっくり（約3秒程度）緩め、炎の中からガス成分を吸引します。（長時間加熱しますと、ガス採取器が破損する場合があります）点検ガスの採取が終わりましたら、速やかにガス採取器をガスコンロの炎から離して、ガスコンロの炎を消してください。
- (4)ガス採取管の先端部分の温度が下がるまで（約25秒程度）待ちます。（ガス採取管の先端部分は熱くなっており、冷まらずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず（約25秒程度）冷ましてから点検してください。）
- (5)ガス採取管の先端を警報器のガス点検口にしっかり押しあてて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり（約3秒程度）注入します。



(6) ガスを注入してから約20～40秒後に次のように警報することを確認してください。

- ・ガス濃度が低ければ、黄ランプは点滅（緑ランプは点灯）します。（低濃度の注意報）
- ・ガス濃度が高ければ、黄ランプが点灯（緑ランプは点灯）し、警報音（「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓をあけて換気してください」）が鳴ります。（高濃度の警報）

※切替スイッチによりブザー設定にした場合（ピッポッピッポッ）のみの警報が鳴ります。

もし、上記の作業を行い、監視状態から約1分たっても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

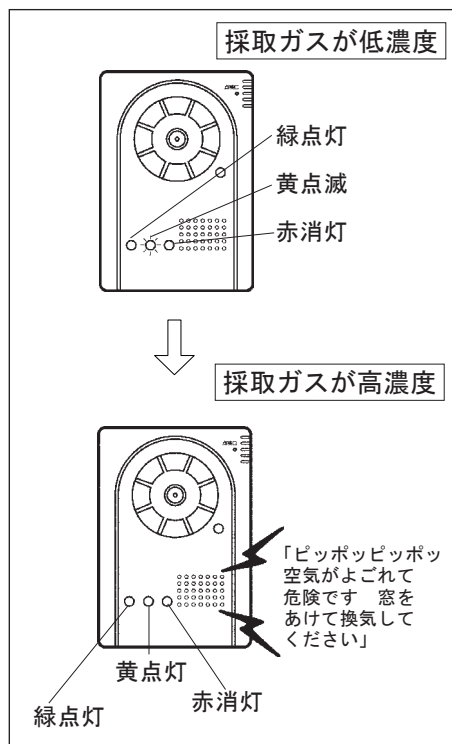
4. ガスがなくなると、黄ランプは消灯します。

⚠ 警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。



- ※電源を入れてから約25分間は、点検を容易に行う為に、高濃度警報は即時警報（3分の遅延無し）となります。
- ※低濃度警報（黄ランプ点滅）の状態のまま、約13分経過した場合にも警報音が鳴ります。
- ※点検作業中、赤ランプが点滅することがありますが、正常ですので作業を続けてください。



簡易点検方法（ガスコンロより点検ガスが採取できない場合）

1. 点検用採取容器（別売品）と、別にライターを用意します。

(1) ライターを点火し炎の高さは、4 cm 位になるよう調整します。（炎が小さいとガスを採取しにくくなります。）

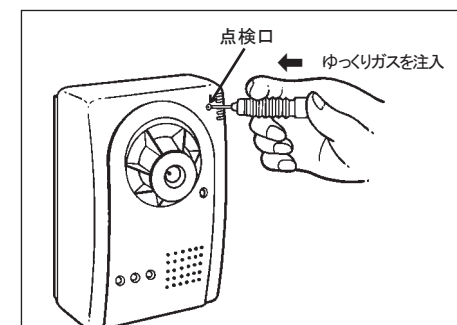
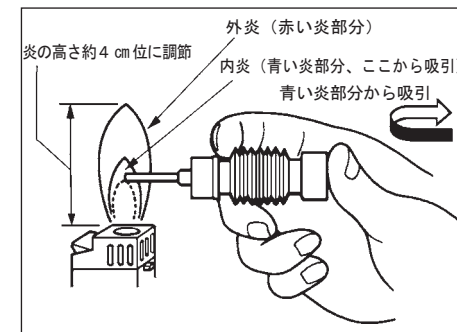
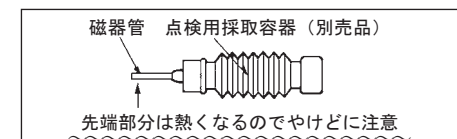
(2) 点検用採取容器を圧縮して、炎の内炎部分（炎の青色部分）の上端近くへ、容器の先の磁器管の先端を持っていきます。

(3) 容器のジャバラ部分をゆっくり戻し、炎の中からガス成分を吸引します。炎の中に磁器管を入れ、ガスを採取するのは約2秒以内で行ってください。

(4) 磁器管の先端部分の温度が下がるまで、しばらく（約20秒程度）待ちます。

（磁器管の先端部分は熱くなっており、冷まらずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず（約20秒程度）冷ましてから点検してください。）

(5) 磁器管の先端を警報器のガス点検口にしっかり押しあてて、容器のジャバラ部分を圧縮し、採取したガスをゆっくり（約3秒程度）注入します。



⚠ 警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。



⚠ 注意

炎から出した直後の磁器管の先端は非常に熱くなっています。やけどをしないよう、ご注意ください。

(6)ガスを注入してから約 20 ～ 40 秒後に次のように警報することを確認してください。

- ・採取ガスの濃度が低ければ、黄ランプ及び赤ランプが点滅（緑ランプ点灯）します。（採取ガスが低濃度）
- ・採取ガスの濃度が高ければ、黄ランプ及び赤ランプが点灯（緑ランプ点灯）し、都市ガス警報音（ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか）とCOガス警報音（ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓をあけて換気してください）が交互警報します。（採取ガスが高濃度）

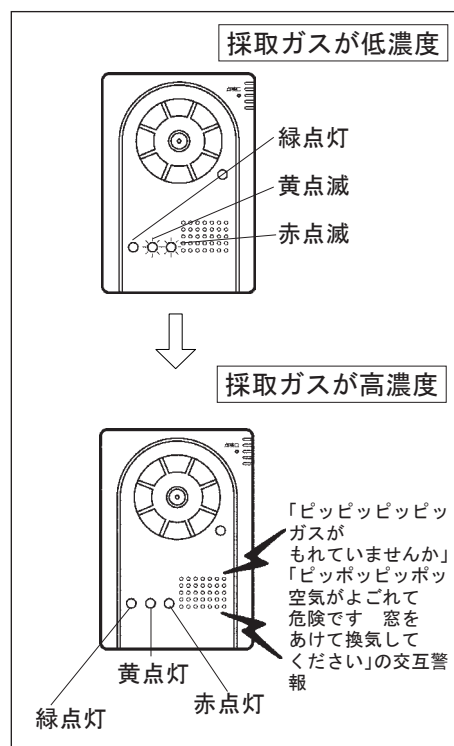
※切替スイッチによりブザー設定にした場合、ガスもれ警報音（ピッピッピッピッ）CO警報音（ピッポッピッポッ）の警報が鳴ります。

- ・採取ガスの採取方法により、黄ランプが点滅し、赤ランプは点灯で都市ガス警報音が鳴る場合があります。又、その逆で赤ランプが点滅し、黄ランプは点灯でCO警報音が鳴る場合があります。

もし、上記の作業を行い、監視状態から約 1 分たっても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

※電源を入れてから約 25 分間は、点検を容易に行う為に、高濃度警報は即時警報（3 分の遅延無し）となります。

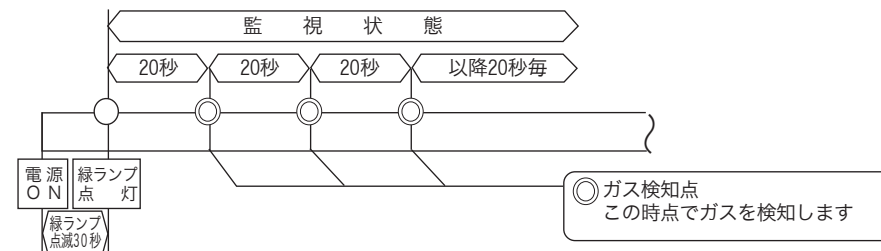
※黄ランプ点滅の状態のまま、約 13 分経過した場合にも警報音が鳴ります。



2. ガスがなくなると、赤ランプと黄ランプが消灯します。

お願い	●従来のアルコールを主成分とした点検ガス及びライター式の点検ガスでは点検できません。必ず点検用採取容器を使用し、点検してください。 ●外炎部からガスを吸引しないでください。そのまま点検を行いますと、点検用採取容器と警報器本体にススが付着することがあります。
-----	---

||||||| <CO検知タイミング> |||||

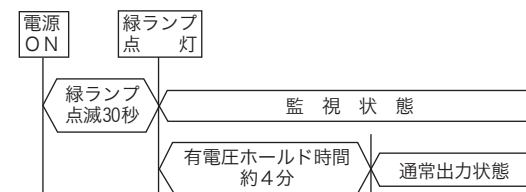


※COガスの検知は約 20 秒毎になっています。

ガス注入のタイミングがずれたり、あるいは注入したガスがうすまった場合、高濃度警報にいたらないことがあります。

※連続して長時間COガスを注入しますと、警報音がなかなか鳴りやまない場合があります。

◎作動点検時における有電圧ホールド機能



有電圧ホールド時間とは、外部機器と接続されている場合に連動確認が容易にできるようにこの時間内に有電圧出力 (DC12-18V) が一度出力されると、ガスが無くなり監視状態に戻ってもこの時間内は、有電圧出力 (DC12-18V) が出力し続けます。約 4 分経過しますと、通常出力状態 (DC6V) に戻ります。

○火災警報点検の方法

5. ヘアドライヤーを用意します。必要に応じ延長コードも用意してください。

(1)ヘアドライヤーを火災検知部に垂直に当てます。

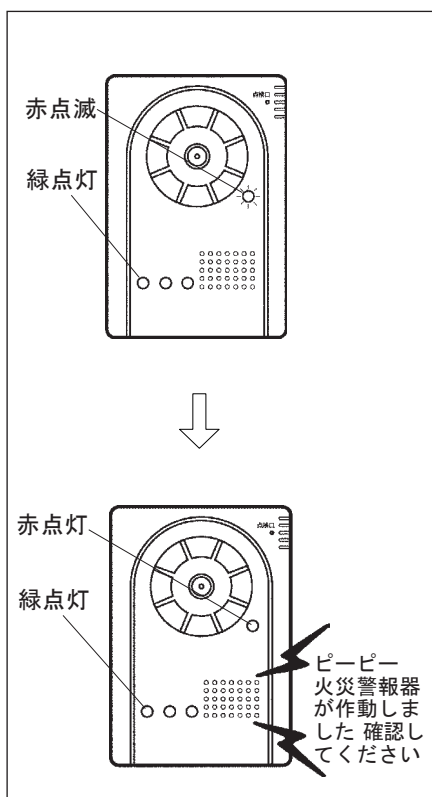
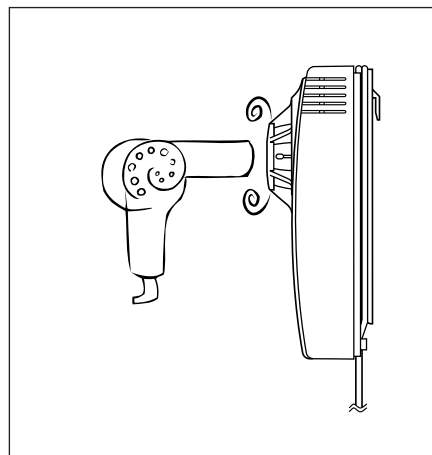
(2)ドライヤーの電源スイッチをONし、熱風を吹きかけます。

- 赤ランプが点滅（緑ランプは点灯）します。

- 約1秒後、赤ランプが点灯に変わり（緑ランプは点灯）警報音（「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」）が鳴ります。（本警報）

※切替スイッチにより、ブザー設定にした場合（ピーピー）のみの警報が鳴ります。

6. 火災検知部周囲の温度が下がると赤ランプが消灯します。



⚠ 注意

ドライヤーを離れた直後、警報器は熱くなっています。
やけどをしないようご注意ください。

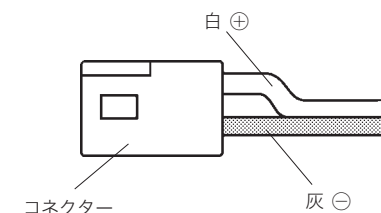
ライター等の直火で加熱試験は、行わないでください。
機器破損の原因となります。



■外部装置と接続した場合の注意点及び点検方法

- 外部装置と接続した場合は、外部装置の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づいて作動点検を実施してください。

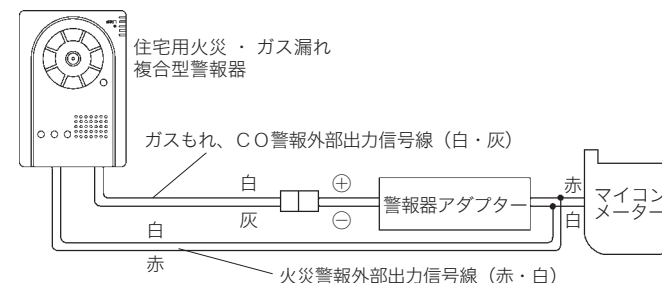
- ガスもれ、CO警報外部出力（コネクター）は有電圧出力ですので、外部装置と接続する場合は注意してください。



- 火災警報外部出力（リード線・赤白）はa接点無電圧出力ですので、外部装置を接続する場合は注意してください。

負荷に発生するスパイク電圧は接点容量の定格以下でご使用ください。
接点容量：DC 24 V, 0.5 A

- マイコンメーターとの連動方法



■ お客様へのご説明内容

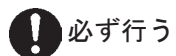
1. 警報点検結果の説明。
2. 取扱説明書を必ず読んでいただくことと、保証書・取扱説明書の保管のお願い。
3. 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
 - (1)火災警報の内容(赤ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
 - (2)ガスもれ警報の内容(赤ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
 - (3)不完全燃焼警報の内容(黄ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
 - (4)ガスもれ、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき措置の説明。
 - (5)火災、ガスもれ、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき措置の説明。
 - (6)部屋にいない場合に警報が鳴ったときのとるべき措置について。
(ガスもれ、不完全燃焼警報時)
 - (7)予備コンセントの容量上限値について。
 - (8)誤報が発生する場合。

■ お客様への周知事項

お 願 い

●お客様に次の事項をご説明のうえ、ご理解を得てください。

1. 保証期間5年。
2. 警報器の有効期間を知らせる。(本体に表示)
3. 保証書を必ず読んで内容を理解した上で取扱うこと。
4. 警報器の移設禁止。(移設依頼の連絡先)
5. 警報器の分解禁止。
6. 引越時の措置。



保 証 書

このたびは警報器をお取り付けいただき、誠にありがとうございます。お取り付けいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。

商品名 複合型火災・都市ガス警報器(不完全燃焼警報機能付)
型 番 C F-W

1. お客様さま名 お取り付け年月

おなまえ	さま	年 月
おところ		

2. 販 売 店

店 名		TEL	
住 所			

3. 性能有効期間

警報器本体の性能有効期間はご使用開始年月から5年です。

性能有効期間後の性能保証および、点検・取り替えはできません。性能有効期間後はぜひ新しいものとお取り替えください。

(性能有効期間は、機器本体ラベルに記載しておりますので、ご確認ください。ラベルの有効期間表示は西暦の下2桁と月で記入されています。この有効期間までが保証期間になります。)

無償点検等の実施

- ① 取扱説明書に基づいた使用状態で、誤作動等の異常が認められた場合には、お申し出により無償点検いたします。
- ② 取扱説明書に基づいた使用状態で故障した場合には、お申し出により無償取替えいたします。

なお、無償点検・無償取替えをご希望される際は、お買上げの販売店もしくは最寄りの当社営業所へご連絡ください。

- ④ 本製品のお買上げ販売店もしくは当社が指定した取付業者以外で取付けられた場合の故障等。
- ⑤ 当社の供給するガス以外に使用した場合の故障等
- ⑥ 取付位置の移動、落下、衝撃等による故障等
- ⑦ お買上げ後に分解、改造等が行われた場合の故障等
- ⑧ 本証書のご提示がない場合

〈ご注意〉

本証書によって、お客様の民法上の権利を制限するものではありません。

本証書の“お取り付け年月”“販売店”欄に記入のないものは無効ですから必ずご確認ください

保証履行者 東邦ガス株式会社
住所 名古屋市中区栄町19-18
〒456-8511 ☎(052) 871-3511
保証責任者 新コスモス電機株式会社
住所 大阪市淀川区三津屋中2-5-4
〒532-0036 ☎(06) 6308-2310